

# エクアドル国沿岸地域における生態系保全能力強化プロジェクト

## プロジェクト案件概要

上位目標	生態系保全と保護地域管理に関する経験的知識の普及を通じて、海洋・沿岸保護地域ネットワークが強化される。
プロジェクト目標	エクアドル特有の重要な海洋・沿岸生態系の保全を強化するために、海洋・沿岸保護地域ネットワークの科学的・社会的要素が効果的に統合される。
成果	<p>成果1（科学面）対象保護地域における生態系及び指標種のパイロットモニタリング技術計画が策定・実施される。</p> <p>成果2（社会面）対象保護地域内とその周辺において、パイロットコミュニティの持続性とレジリエンスが強化される。</p> <p>成果3（保護地域ネットワーク・ガバナンス）ネットワークとしての機能を強化するため、沿岸保護地域の活動を効果的に統合する組織的調整スキームが改善される。</p>
実施機関	環境・エネルギー省、自然遺産総局、保護地域及びその他の保全形態局
対象地域	マナビ県及びエスメラルダス県南部沿岸部の自然保護地域。① ムイスネ川エスチュアリマングローブ野生生物保護区、② プエルト・カブアルプンタ・サンクレメンテ海洋保護区、③ コラソン島及びフラガタス野生生物保護区、④ パコチェ沿岸・海洋野生生物保護区



## プロジェクト進捗

生物モニタリング活動：成果1の活動として、プロジェクト対象の4つの保護区で実施している。

実施機関の環境・エネルギー省、保護区の代表者、現地有識者らと協議し、生物モニタリング指標種（ヒメウミガメ、アオウミガメ、アカシュモクザメ、シロシュモクザメ、アメリカガンカンドリ）を特定し、モニタリング計画を作成した。アメリカガンカンドリについては、GPSロガー発信機を用いて、行動範囲を明らかにする。2026年2～4月にかけて、フラガタ島においてフィージビリティ調査を実施した。



鳥モニタリングの対象種、アメリカガンカンドリ  
*Fregata magnificens*



コラソン島保護区内にある、アメリカガンカンドリの営巣地（フラガタ島）



GPS発信機を装着されたアメリカガンカンドリを携帯電話でカウンターパートと共に確認

成果1では、カメラトラップを用いて哺乳類のデータベースを作成する。現在、コラソン島保護区と、パコチェ保護区でカメラトラップの試行中である。これまでに、ネコ科やイタチ科の小型～中型の哺乳類が撮影されている。



パコチェ沿岸・海洋野生生物保護区内にカメラトラップを設置



パコチェ保護区で試行中のカメラトラップで撮影されたオセロット（ネコ科の肉食動物）



パコチェ保護区で試行中のカメラトラップで撮影されたアルマジロの一種